

P 40 伝統医学のハーボミネラルに関する研究 -インドのハーボミネラルの抗糖尿病効果-

○上馬場和夫（富山県国際伝統医学センター）

玉城 悟（北里研究所臨床薬理研究所）

許 風浩（富山県国際伝統医学センター）

立瀬 剛志（富山県国際伝統医学センター）

【目的】伝統医学には、薬草だけでなく、ミネラルつまり鉱物生薬を同時に含むものが多い。これをハーボミネラルHerbomineralと呼ぶ。インドのハーボミネラルで糖尿病への効果と安全性が認められているDiabeconをもとに、日本で創生されたD-バランスと呼ばれる健康補助食品は、20種類以上のインド生薬と珊瑚カルシウムなどミネラルを含むハーボミネラルである。D-バランスの安全性と血糖低下作用並びに抗酸化作用を、アロキサン誘発糖尿病モデルマウスを使った動物実験で確認した。またD-バランス摂取例で、有効例と副作用について紹介する。

【方法】A. 動物実験：無処置正常ラット、アロキサン糖尿病ラット、アロキサン糖尿病ラットで、D-バランス100 mg/kg、500 mg/kg投与群（一群6匹）にわけ、単回と15日間反復投与を行った。血糖値、白血球数、白血球分類、肝機能(GPT、ALP)、腎機能(BUN、クレアチニン)、体重の変化を比較した。B. 人での摂食実験例：健康補助食品として認可を受け2年間販売されていることから、摂食者自身に検査結果を報告させた。

【結果】D-バランスにより、アロキサン誘発糖尿病ラットにおいて、血糖値の有意な減少、体重の減少、白血球数の減少の改善、肝機能障害(GPT、ALP)や酸化ストレス(過酸化脂質)の改善、腎機能障害(血清クレアチニン、BUN)の改善をみた。日本人での摂食実績も2年間に上り、著効を得た例も多い。60歳糖尿病男性医師の例では、3ヶ月間の摂食により、FBS 274→138、HbA1c 9.0→6.4と著功を呈した(肝機能正常 GTO 27→29、GPT 24→24)。ただ、降圧剤を処方されている成人で、むくみが悪化する、血圧が上昇した、どきどきしたなどの症状を訴える例があつたが中止により改善した。

【結論】伝統医学のハーボミネラルの安全性と有効性を示唆する結果が得られた。副作用については、含まれるゲッグルという生薬の甲状腺機能活性化作用が強く出すぎたためと推定される。今後とも、より有効で安全な健康補助食品とする研究が期待される。